

## 後援会副会長挨拶

# 社会人としての生活に向けて

この度、副会長を仰せつかりました平です。いずれは学生から社会人になれる皆様の糧になればと考え、私見ですが3点だけ述べさせていただきます。この3項目は、今まで私が、特に若手社員に事あるたびに語ってきたことの一部です。

まず第1は、健康であること、自分で体調管理をすることです。学生の皆さんもそうですが、社会人としても『体力が勝負』と言われており、身体的に健康なことは基本であります。精神的にも健全なことが求められます。既に身体面でも精神面でも病を持っている人は、あるいはこれから先、図らずも病にかかった人は、自分の病を定期的にチェックし、病を克服するため、あるいは一生病と共に生活するため、投薬やリハビリを含め治療方法を自分のものに調整管理してください。

第2には、物事に前向きに取り組むこと、勇気を持って問題を乗り越えることです。出来ない言い訳はいくらでもありますし言い易いものです。いろいろな問題点を見付け出し、解決方法・手段を考え実行してみてください。間違いだったら遣り直せばいいのです。

第3は、外の世界に目を向けることです。今自分のいる小さな世界に閉じ籠らず、国内は勿論のこと、海外に対しても目を向けてください。特に、今日では海外の動きを注視することです。人権や民族、宗教、国家体制、あるいは慣習や法律等の違いを理解する必要があり、当然そのためには外国語の習得は不可欠です。そして日本のメディアだけではなく海外のメディアにも注目してください。

少なくとも以上3点をその都度意識しながら、将来、社会人としてその生活を送ってほしいと思います。



東京都市大学  
後援会副会長

平 博光